

東日本高速道路株式会社 北海道支社  
支 社 長 堀 圭一

## 質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 占冠地区下部工工事

### 質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	金抜設計書 単価表B-2～3頁 番号24～26の基礎杭 場所打ちコンクリート杭の土質区分による削孔長をご教示ください。	設計図書等より貴社の判断で必要な数量をご算出ください。
2	金抜設計書 単価表B-2～3頁 番号24～26の基礎杭 場所打ちコンクリート杭施工時に掘削機移動用地盤処理費用は計上しますかご教示ください。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上願います。
3	設計図【位置図】1/1において占冠PAアクセス路橋と本流鶴川第三橋および周辺（工事用進入路等）の詳細な位置がわかる図面の開示をお願いします。	設計図書等より貴社にてご判断ください。
4	設計図【土運搬経路図】1/2においてシム川橋A1橋台とA2橋台の場所打ちコンクリート杭から発生する残土の運搬経路は以下のようにお考えですかご教示ください。 ②-2(550m)→②-1(2,360m)→①-1(1,960m)→①-2(600m)→⑤-1(800m)→⑤-2(1,230m)→⑦(L=610m)	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
5	設計図【土運搬経路図】1/2において占冠PAアクセス路橋A2橋台の場所打ちコンクリート杭から発生する残土の運搬経路は以下のようにお考えですかご教示ください。 ⑧(650m)→⑦(L=1240m-610m)	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
6	設計図【土運搬経路図】1/2において本流鶴川第三橋A2橋台の場所打ちコンクリート杭から発生する残土の運搬経路は以下のようにお考えですかご教示ください。 ⑧(650m)→⑦(L=1240m-610m)	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。

番号	質問事項	回答
7	<p>金抜設計書（単価表）と数量明細表（契約項目分）、基本詳細設計書の数量で差異が見受けられます。見積で採用する数量の内訳をご教示ください。</p> <p>単価表B-3頁 番号29 コンクリートA1-3 9,022m<sup>3</sup>（数量明細表9,022.2m<sup>3</sup>、基本詳細設計書集計数量9,018.4m<sup>3</sup>）</p> <p>単価表B-3頁 番号33 型枠C 13,552m<sup>2</sup>（数量明細表13,551.7m<sup>2</sup>、基本詳細設計書集計数量13,542.3m<sup>2</sup>）</p> <p>単価表B-4頁 番号42 鉄筋Y 52.51t（数量明細表52.506t、基本詳細設計書集計数量52.416t）</p>	<p>コンクリートA1-3、型枠C、鉄筋Yの数量は以下が正となります。</p> <p>コンクリートA1-3 : 9,018.4m<sup>3</sup></p> <p>型枠C : 13,542.3m<sup>2</sup></p> <p>後日、設計図書を訂正いたします。</p> <p>鉄筋Y : 52.506t</p> <p>6月4日掲載の訂正公告をご確認ください。</p>